

アンリ・サラ 豊島シーウォールハウス新展示公開

アンリ・サラの豊島シーウォールハウスでは、一部展示替えを行い、4月26日(金)より新たに映像作品「If and Only If—互いに偽か真ならば」を公開いたします。

第10回ベネッセ賞*1受賞アーティストのアンリ・サラは、2013年の受賞から3年後の2016年に豊島・硯地区の海沿いの古い家屋を舞台に、豊島シーウォールハウスを完成させました。そして今春、映像作品を近作の「If and Only If—互いに偽か真ならば」に展示替えし、新たに公開します。

豊島シーウォールハウスの展示では、ドラムやオルゴールといった様々な楽器の使用や「二つの異なる世界の出会い」が特徴的ですが、新しい映像作品「If and Only If—互いに偽か真ならば」(2018)では、音楽家が演奏するヴィオラの弓の上をカタツムリが自由に「移動・旅」します。ヴィオラとカタツムリという普通はあり得ない組み合わせ、そして両者の触覚的な相互作用によって、ストラヴィンスキーの曲「ヴィオラ独奏のためのエレジー」は有機的に編曲され、あたかもカタツムリの「大旅行」のサウンドトラックのごとく変容します。海辺のこの地の「風の強さ」や「陸との境界線」といった特徴から発想し、外と内、西洋と東洋、人工と自然、社会的な領域と私的な領域といった異なる領域間の出会いを体感するとともに、「移動」や「人間の生」について深い思索を促す豊島シーウォールハウスの新たな展開をお楽しみください。

なお、豊島シーウォールハウスは2019年11月4日(月)をもってフィナーレを迎え閉館します。新たな映像作品とともに豊島シーウォールハウスの最後の姿をお見逃しなきよう、是非ご高覧ください。

*1ベネッセ賞：次代を担うアーティスト支援を目的に、ヴェネチア・ビエンナーレ参加作家を対象に審査、授与。アンリ・サラは2013年受賞。第11回ベネッセ賞（2016年）より、シンガポール・ビエンナーレにて実施。第12回は2019年-2020年の予定。

アーティストプロフィール



Photo: Jutta Benzenberg

アンリ・サラ

1974年アルバニア生まれ。音楽、建築、映像が複雑に絡み合うインスタレーション等で知られる。ヴェネチア・ビエンナーレ等の国際展やポンピドー・センター（パリ）、ニューミュージアム（NY）等各国の主要美術館で個展を開催。

豊島シーウォールハウス

所在地：香川県土庄町豊島家浦 423 番地

開館時間：9:30~16:30

休館日：火曜日 ※瀬戸内国際芸術祭2019会期中のみ開館

鑑賞料金：510円

※15歳以下無料。瀬戸内国際芸術祭2019会期中は作品鑑賞パスポートで鑑賞可能。

キュレーション：三木あき子

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当/平岩、ステンランド

〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel.087-892-2887 Fax.087-840-8277

E-mail BASN-press@mail.benesse.co.jp <http://www.benesse-artsite.jp/>

新たな映像作品について



"If and Only If", 2018
Courtesy: Marian Goodman Gallery, Galerie Chantal Crousel

If and Only If—互いに偽か真ならば (2018) *2

プチグリ(カタツムリ)がヴィオラの弓の全長を動き回っているうちに、徐々に横切るように移動し、マエストロがあてにしている繊細なバランスを崩壊させている。カタツムリのペースはパフォーマンス(演奏)にそのまま影響しており、ヴィオラ奏者はそのために編曲しようと試みたり、それに合わせて創作したりと、状況を展開させていく。カタツムリが前に進むのをためらってゆっくりとした動きになると、ヴィオラ奏者は動き続けるように促す。ストラヴィンスキーの「ヴィオラ独奏のためのエレジー」はこのようにして、音楽家とカタツムリの触覚的な相互作用によって覆され、通常の演奏時間のほぼ2倍に変更されて続くのであった。「引き伸ばされたエレジー(哀歌)」はその音楽再構成において実際に触れられる部分となる旅へと続いていく。

*2 「if and only if」という用語は論理学において双条件的な状態を示す。つまりは、両条件が真なる状態でなければならないということの意味する。

※本プレスリリース内の写真・画像は広報用にご提供可能です。下記の広報担当までご連絡ください。

取材・掲載の際には、下記までご連絡ください。

ベネッセアートサイト直島 広報担当／平岩、ステンランド
〒761-3110 香川県香川郡直島町850-2 Tel.087-892-2887 Fax.087-840-8277
E-mail BASN-press@mail.benesse.co.jp <http://www.benesse-artsite.jp/>

Benesse
Art Site
Naoshima

| 取材申し込み専用ページ | <http://benesse-artsite.jp/contact/press.html>